

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-336279

(43)Date of publication of application : 17.12.1993

(51)Int.Cl. H04N 1/00
G09G 5/00
G09G 5/24
G09G 5/36
G09G 5/38

(21)Application number : 04-140435

(71)Applicant : RICOH CO LTD

(22)Date of filing : 01.06.1992

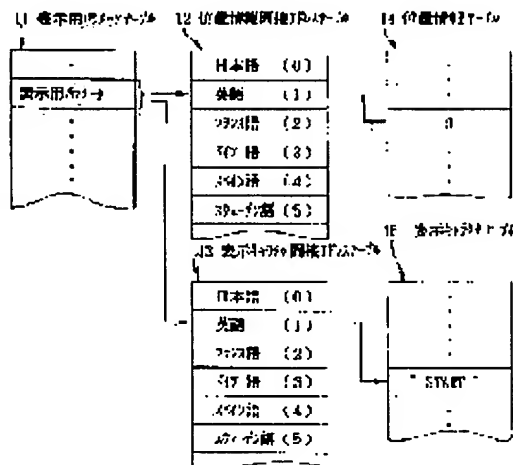
(72)Inventor : TAKAHASHI JUN

(54) FACSIMILE EQUIPMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To perform the operation without fail, to reduce the operation burden of language selection of an operator and to individually select languages for display and register, etc., by allowing the operation method and various kinds of information to be displayed in the mother tongue of the operator so as to be easy to understand even though the device is located in the area using different languages and used by operators who use different languages.

CONSTITUTION: By selecting the display parameter for display message stored in a display parameter table 11 in advance, the address of a position information indirect address table 12 indicating the address of display position information and the address of a display character indirect address table 13 indicating the address of character information are specified. By taking the value of the language code specified by the addresses of the tables 12 and 13 as offset, the address of the display position information and the address of the character information calculated. Thus, the result is displayed at the display position according to the character corresponding to the required language.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 01.06.1999

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 3176988

[Date of registration] 06.04.2001

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-336279

(43)公開日 平成5年(1993)12月17日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N 1/00	C	7046-5C		
G 0 9 G 5/00	A	8121-5G		
5/24		9061-5G		
5/36		9177-5G		
5/38		9177-5G		

審査請求 未請求 請求項の数7(全 8 頁)

(21)出願番号 特願平4-140435

(22)出願日 平成4年(1992)6月1日

(71)出願人 000006747

株式会社リコー

東京都大田区中馬込1丁目3番6号

(72)発明者 ▲高▼橋 潤

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式

会社リコー内

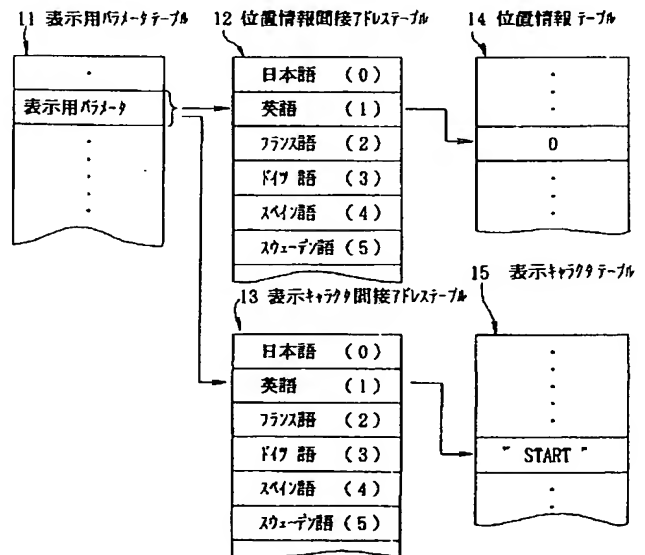
(74)代理人 弁理士 有我 軍一郎

(54)【発明の名称】 ファクシミリ装置

(57)【要約】

【目的】 本発明は、ファクシミリ装置に関し、装置を言語の異なる地域に設置したり、同一装置を使用言語の異なる複数のオペレータが使用しても、操作方法や各種情報がオペレータの母国語で分かり易く表示されて、確実に操作が行えると共に、オペレータの言語選択の操作負担が軽減でき、かつ表示用や登録用などの言語を個別に選択できるようにすることを目的としている。

【構成】 表示用パラメータテーブル11の中に予め格納されている表示用メッセージの表示用パラメータを選択することにより、表示位置情報のアドレスを示す位置情報間接アドレステーブル12のアドレスと、キャラクタ情報のアドレスを示す表示キャラクタ間接アドレステーブル13のアドレスを指定する。位置情報間接アドレステーブル12と表示キャラクタ間接アドレステーブル13のアドレスから指定される言語コードの値をオフセットとして、表示位置情報とキャラクタ情報とのアドレスを算出し、表示するようにして、所望の言語に応じたキャラクタに応じた表示位置で表示するように構成される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 各国言語の文字フォントを有し、ファクシミリの送受信時において操作方法や入力指示の内容等を示すガイダンス情報、送信結果や受信結果等の管理情報、送信先情報または発信元情報等の各種情報を、所定の言語を用いて表示部に表示し、記録部から記録出力する表示／記録出力手段と、
該表示／記録出力手段で表示する言語を選択する言語選択手段と、
を備えたファクシミリ装置において、
所定のメッセージを表示または記録出力する際に、該メッセージのキャラクタと表示位置とを指定するメッセージ指定手段と、
該指定されたキャラクタと表示位置とに基づいて前記選択された言語におけるメッセージのキャラクタ情報と表示位置情報のアドレスを指定するアドレス指定手段と、
該指定されたアドレスによりメッセージのキャラクタ情報と表示位置情報を出力するメッセージ情報出力手段と、
が設けられ、
所定のメッセージを表示する言語に応じてキャラクタと表示位置とを指定して表示または記録出力するようにしたことを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項2】 各国言語の文字フォントを有し、ファクシミリの送受信時において操作方法や入力指示の内容等を示すガイダンス情報、送信結果や受信結果等の管理情報、送信先情報または発信元情報等の各種情報を、所定の言語を用いて表示部に表示し、記録部から記録出力する表示／記録出力手段と、
該表示／記録出力手段で表示する言語を選択する言語選択手段と、
を備えたファクシミリ装置において、
任意の文字を入力して固有のメッセージを登録する際に、各国言語の文字フォントに対応した文字入力部を使って文字入力を行う文字入力手段と、
該文字入力部により入力するキャラクタを指定するキャラクタ指定手段と、
該指定されたキャラクタに基づいて前記選択された言語におけるキャラクタ情報のアドレスを指定するキャラクタアドレス指定手段と、
該指定されたキャラクタアドレスによりキャラクタ情報を出力するキャラクタ情報出力手段と、
が設けられ、
任意の文字を選択した言語に応じたキャラクタを使って固有のメッセージを入力して登録するようにしたことを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項3】 請求項1または2記載のファクシミリ装置において、
所定のメッセージを表示する場合の言語選択手段と、任意の文字を入力して固有のメッセージを登録する場合の

言語選択手段とがそれぞれ別に設けられ、
表示用メッセージと登録用メッセージとを異なる言語に切り替え可能としたことを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項4】 請求項2または3記載のファクシミリ装置において、

前記文字入力手段には、

入力する言語に応じた文字フォント例を各入力キー毎に表示可能とした文字フォント表示手段が設けられ、

10 現在選択されている言語で表示された文字フォント例を見ながら文字入力可能としたことを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項5】 請求項1から4記載のファクシミリ装置において、

ファクシミリ操作を行うオペレーションポート上の操作説明記載位置に操作説明用表示手段が設けられ、

現在選択されている言語で前記操作説明用表示手段の表示部に説明を表示するようにしたことを特徴とするファクシミリ装置。

20 【請求項6】 請求項1から5記載のファクシミリ装置において、

装置利用者が使用する言語を利用者に対応させて予め登録しておく使用言語登録手段と、

装置の使用開始時に利用者を判別する利用者判別手段と、

が設けられ、

装置利用者に応じて使用言語の設定を自動的に行うようにしたことを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項7】 請求項1から6記載のファクシミリ装置において、

前記言語選択手段として、

各言語毎の言語データを予めバーコード化し、該バーコードを読み取ることによって言語を選択するようにしたことを特徴とするファクシミリ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明はファクシミリ装置に関し、特にファクシミリ処理における各種情報の表示、記録あるいは登録する際に用いる言語処理を容易にしたファクシミリ装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 近年、ファクシミリ装置は、ファクシミリ通信におけるオペレータの操作を円滑にしたり、処理内容を明示するために、表示部にガイダンス情報を所定の言語で文字表示したり、また、通信結果や送信先情報、あるいは発信先情報等を記録紙に記録出力することが行われている。

【0003】 しかし、このようなファクシミリ装置は、日本国内に限らず、海外にも輸出されて設置されることがあり、また、最近では日本国内においても言語の異な

る複数の国籍の人々が同一事業所で働く機会が多くなったため、それらの人々が同じファクシミリ装置を使用する頻度も増加している。このため、ファクシミリ装置の操作に関する各種情報は、実際に使用するオペレータにとって理解しやすい言語で表示あるいは記録される必要があり、装置の設置される地域やその利用者に応じて言語が選択できることが望まれている。

【0004】そこで、従来のファクシミリ装置は、①ファクシミリ装置の設置される地域、いわゆる仕向地で主に使われている1つの言語により、予め各種情報をメモリに格納しておき、そのメモリにより各種情報を読み出すことによって表示あるいは記録が行われていた。また、②言語の異なる複数の人々が同一のファクシミリ装置を利用する場合は、例えば、特開平3-13163号公報に記載されているように、オペレータが任意の言語を選択することによって、所望の言語により各種情報の表示や記録出力が行われていた。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このような従来のファクシミリ装置にあつては、①の場合、仕向地別に1つの言語でしか各種情報が表示されないため、オペレータが仕向地以外の言語圏の人の場合は、表示または記録された各種情報の意味が理解できない上、ファクシミリ装置の設計および製造も仕向地別に行う必要があり、高コストになるという問題があった。

【0006】また、オペレータが任意の言語を指示する手段を備えた②の場合は、同一のファクシミリ装置を言語の異なる複数のオペレータで利用することが可能となり、装置の設計および製造も仕向地別にする必要がなくなるという利点がある。ところが、複数の言語を選択可能に表示あるいは記録を行う各種情報の中には、ガイド情報のように決められた文字を表示する場合と、任意の文字を選んで名称などを登録する場合とでは文字表示の仕方が異なり、また、表示用と登録用とで異なる言語を選択したり、名称などを登録する場合の具体的な入力手段については触れられていなかった。

【0007】本発明は、上記従来の課題に鑑みてなされたものであり、ファクシミリ装置を言語の異なる地域に設置したり、同じファクシミリ装置を使用言語の異なる複数のオペレータが使用しても、操作方法や各種情報がオペレータの母国語で分かり易く表示されて、確実に操作が行えると共に、オペレータの言語選択の操作負担が軽減でき、かつ表示用や登録用などの言語を個別に選択することが可能なファクシミリ装置を提供することを目的としている。

【0008】

【課題を解決するための手段】請求項1記載の発明は、各国言語の文字フォントを有し、ファクシミリの送受信時において操作方法や入力指示の内容等を示すガイダンス情報、送信結果や受信結果等の管理情報、送信先情報

または発信元情報等の各種情報を、所定の言語を用いて表示部に表示し、記録部から記録出力する表示／記録出力手段と、該表示／記録出力手段で表示する言語を選択する言語選択手段と、を備えたファクシミリ装置において、所定のメッセージを表示または記録出力する際に、該メッセージのキャラクタと表示位置とを指定するメッセージ指定手段と、該指定されたキャラクタと表示位置とに基づいて前記選択された言語におけるメッセージのキャラクタ情報と表示位置情報のアドレスを指定するアドレス指定手段と、該指定されたアドレスによりメッセージのキャラクタ情報と表示位置情報を出力するメッセージ情報出力手段と、が設けられ、所定のメッセージを表示する言語に応じてキャラクタと表示位置とを指定して表示または記録出力するようにしたことを特徴とする。

【0009】請求項2記載の発明は、各国言語の文字フォントを有し、ファクシミリの送受信時において操作方法や入力指示の内容等を示すガイダンス情報、送信結果や受信結果等の管理情報、送信先情報または発信元情報等の各種情報を、所定の言語を用いて表示部に表示し、記録部から記録出力する表示／記録出力手段と、該表示／記録出力手段で表示する言語を選択する言語選択手段と、を備えたファクシミリ装置において、任意の文字を入力して固有のメッセージを登録する際に、各国言語の文字フォントに対応した文字入力部を使って文字入力を行う文字入力手段と、該文字入力部により入力するキャラクタを指定するキャラクタ指定手段と、該指定されたキャラクタに基づいて前記選択された言語におけるキャラクタ情報のアドレスを指定するキャラクタアドレス指定手段と、該指定されたキャラクタアドレスによりキャラクタ情報を出力するキャラクタ情報出力手段と、が設けられ、任意の文字を選択した言語に応じたキャラクタを使って固有のメッセージを入力して登録するようにしたことを特徴とする。

【0010】請求項3記載の発明は、請求項1または2記載のファクシミリ装置において、所定のメッセージを表示する場合の言語選択手段と、任意の文字を入力して固有のメッセージを登録する場合の言語選択手段とがそれぞれ別に設けられ、表示用メッセージと登録用メッセージとを異なる言語に切り替え可能としたことを特徴とする。

【0011】請求項4記載の発明は、請求項2または3記載のファクシミリ装置において、前記文字入力手段には、入力する言語に応じた文字フォント例を各入力キー毎に表示可能とした文字フォント表示手段が設けられ、現在選択されている言語で表示された文字フォント例を見ながら文字入力可能としたことを特徴とする。請求項5記載の発明は、請求項1から4記載のファクシミリ装置において、ファクシミリ操作を行うオペレーションポート上の操作説明記載位置に操作説明用表示手段が設け

られ、現在選択されている言語で前記操作説明用表示手段の表示部に説明を表示するようにしたことを特徴とする。

【0012】請求項6記載の発明は、請求項1から5記載のファクシミリ装置において、装置利用者が使用する言語を利用者に対応させて予め登録しておく使用言語登録手段と、装置の使用開始時に利用者を判別する利用者判別手段と、が設けられ、装置利用者に応じて使用言語の設定を自動的に行うようにしたことを特徴とする。請求項7記載の発明は、請求項1から6記載のファクシミリ装置において、前記言語選択手段として、各言語毎の言語データを予めバーコード化し、該バーコードを読み取ることによって言語を選択するようにしたことを特徴とする。

【0013】

【作用】上記構成を有する請求項1記載の発明においては、所定のメッセージを表示または記録出力する際に、メッセージのキャラクタと表示位置とを指定し、その指定されたキャラクタと表示位置とに基づいて選択された言語におけるメッセージのキャラクタ情報と表示位置情報のアドレスを指定し、そのアドレスによりメッセージのキャラクタ情報と表示位置情報を出力することにより、選択した言語のキャラクタで所定のメッセージが適切な位置に表示または記録出力される。

【0014】上記構成を有する請求項2記載の発明においては、任意の文字を入力して固有のメッセージを登録する際に、各国言語の文字フォントに対応した文字入力部を使ってキャラクタを指定し、そのキャラクタに基づいて選択された言語におけるキャラクタ情報のアドレスを指定し、その指定されたキャラクタアドレスによりキャラクタ情報を出力することにより、選択した言語のキャラクタで任意の文字を入力して固有のメッセージが登録される。

【0015】上記構成を有する請求項3記載の発明においては、表示用メッセージと登録用メッセージとを異なる言語で切り替え可能にしたことにより、例えば誘導操作上のガイダンス表示は母国語で表示し、登録する文字は別の言語を使って登録することも可能となり、言語選択の自由度が向上する。上記構成を有する請求項4記載の発明においては、任意のメッセージなどを登録する際に、文字入力を行うキー入力部の各キーに対応して、選択された言語に応じた文字フォント例を表示する表示手段が設けられたことにより、選択した言語で表示された文字フォント例を見ながら確実に文字入力することができ

【0016】上記構成を有する請求項5記載の発明においては、オペレーションポート上の操作説明記載位置に操作説明用の表示手段が設けられ、選択された言語に応じたガイダンス表示がなされることにより、選択した言語で表示された操作説明を見ながら操作することが可能

となり、仕向地別にオペレーションポートのデザインを変える必要がなくなる。

【0017】上記構成を有する請求項6記載の発明においては、装置利用者が使用する言語を利用者に対応させて予め登録しておき、装置の使用開始時に利用者を判別することにより、利用者に応じて使用言語の設定が自動的に行われるので、オペレータの負担が軽減され、操作性が向上する。上記構成を有する請求項7記載の発明においては、バーコードの読み取りによって任意の言語を選択できるようにしたため、選択する言語が複数あつて、切り替え回数が多くなる場合でも、容易に操作することができる。

【0018】

【実施例】以下、本発明を実施例に基づいて説明する。まず、構成を説明する。図1は本発明の一実施例に係るファクシミリ装置の構成を示すブロック図である。図において、1はCPU (Central Processing Unit) で、システム全体を制御するものである。2はROM (Read Only Memory) で、CPU1の制御動作を決定するファームウェアが格納されている。3はRAM (Random Access Memory) で、CPU1が制御を行うために必要なワークエリアや一時的な記憶エリアが形成されている。4はオペレーションポートで、ファクシミリ装置を操作するために必要な表示装置やキー入力装置等から構成されている。5はNCU (網制御部) で、回線に接続され、画情報の送受信時に相手端末との間で通信に必要な通信手順を実行するものである。6はモデムで、回線を介して接続されたファクシミリ装置間でデータを送受信するための画像信号を変調および復調するものである。7はDCR (符号化・復号化部) で、画像信号を符号化して圧縮し、圧縮された符号化データを伸長して元のデータに復元するものである。8はスキャナで、送信する原稿をライン単位で搬送させながら画情報を読み取るものである。9はプロッタで、2値化された画像データを受け取り、記録紙に印字出力するものである。10はシステムバスで、ファクシミリ装置の各部間でデータのやりとりを行うデータの経路である。

【0019】次に、作用を説明する。図2は請求項1記載の発明に係るメッセージ表示動作の一実施例を説明する図である。図において、11は表示用パラメータテーブル、12は位置情報間接アドレステーブル、13は表示キャラクタ間接アドレステーブル、14は位置情報テーブル、15は表示キャラクタテーブルである。

【0020】まず、図2に示す実施例の場合は、上記図1に示すROM2において、所定のメッセージを表示するための各表示用パラメータが表示用パラメータテーブル11に予め格納されている。そして、この表示用パラメータは、メッセージの表示位置情報のアドレスを指定する位置情報間接アドレステーブル12のアドレスと、キャラクタ情報のアドレスを示す表示キャラクタ間接ア

ドレステーブル 1 3 のアドレス等のパラメータで構成されている。

【 0 0 2 1 】また、図 1 に示すオペレーションポート 4 に設けられたディスプレイ上にメッセージを表示する場合は、表示データの制御を行う表示制御部において、表示用パラメータテーブル 1 1 から渡された表示用パラメータを参照して、位置情報間接アドレステーブル 1 2 と表示キャラクタ間接アドレステーブル 1 3 のそれぞれのアドレスから、予め指定された言語の言語コードの値をオフセットとして表示位置情報とキャラクタ情報のアドレスを算出する。そして、このアドレスに基づいて、位置情報テーブル 1 4 と表示キャラクタテーブル 1 5 の表示位置情報（ここでは“0”）とキャラクタ情報（ここでは“START”）とが選択され、これらの情報に基づいて表示制御部がオペレーションポート 4 上のディスプレイの所定位置に表示される。

【 0 0 2 2 】ここでは、選択言語を英語としたが、日本語の場合は例えば“開始”という文字が表示されることになる。そして、表示するメッセージによっては、複数の単語からなる短文で表示することもあるが、その場合は、表示する文章および選択する言語によって文字の位置が異なるので、それぞれ表示位置情報を持った表示用パラメータを表示用パラメータテーブル 1 1 から選択することにより、文字を重ねることなく、所望の言語で適切な表示位置に文章を表示することができる。

【 0 0 2 3 】なお、上記実施例では位置情報間接アドレステーブル 1 2 と位置情報テーブル 1 4、および表示キャラクタ間接アドレステーブル 1 3 と表示キャラクタテーブル 1 5 とを別のテーブルとして構成したが、間接アドレステーブル 1 2、1 3 に、それぞれ位置情報テーブル 1 4 と表示キャラクタテーブル 1 5 のデータを並べるようなテーブル構成を採用することもできる。

【 0 0 2 4 】次に、図 3 は請求項 2 記載の発明に係るメッセージ表示動作の一実施例を説明する図である。図において、16 は入力キーコードテーブル、17 はキャラクタ間接アドレステーブル、18 はキャラクタテーブルである。そこで、図 3 に示す実施例では、名称等のように固有のメッセージを文字入力部を使って登録する場合であり、ここでは図 1 に示すオペレーションポート 4 上にキーボードが設けられ、各キーには図 3 中に示す“キー 0 1、キー 0 2、キー 0 3……”のようにキーコードが対応しており、任意のキーを押下することにより、入力されたキーのキーコードから参照すべきキャラクタ間接アドレステーブル 1 7 のアドレスを入力キーコードテーブル 1 6 により算出する。その算出されたアドレスは、キャラクタ間接アドレステーブル 1 7 において、予め選択された言語（ここでは英語）の言語コードの値をオフセットとしてキャラクタ情報のアドレスを算出する。そして、算出されたアドレスに基づいてキャラクタテーブル 1 8 のキャラクタ“B”をセットする。このよ

うに、選択した言語を使って任意の文字を入力することにより、名称等の固有のメッセージを登録することができる。

【 0 0 2 5 】なお、上記実施例ではキャラクタ間接アドレステーブル 1 7 とキャラクタテーブル 1 8 とを別のテーブルとして構成したが、キャラクタ間接アドレステーブル 1 7 に、キャラクタテーブル 1 8 のデータを並べるようなテーブル構成を採用することもできる。次に、上記図 2 および図 3 で説明した実施例では、表示用メッセージと登録用メッセージを表示または記録出力する際の動作を説明したが、請求項 3 記載の発明に係る実施例では、言語の選択手段をそれぞれ個別に設けることにより、表示用メッセージと登録用メッセージで用いる言語を異にすることもできる。このため、例えば、ファクシミリを誘導操作するためのガイダンス表示を行う場合は、母国語で表示し、登録を行う文字は、別の言語を使って登録することが可能となり、状況に応じた言語選択が可能となり、操作性が向上する。

【 0 0 2 6 】次に、図 4 は請求項 4 記載の発明に係る文字入力部のキャラクタ表示状態を示す図である。図において、19 は文字入力キーであり、ここでは文字コード“0 2”が表示されている。20 は文字入力キー 19 に対応するキャラクタを表示する表示部であって、例えば、小型の液晶表示装置（LCD）を用いたり、マトリックス状に配置された発光素子を選択的に点灯させることにより、キャラクタが表示できるものであればよい。図 4 において、選択言語が英語の場合は、文字入力キー 19 によって入力されるキャラクタとして、表示部 20 に“B”が表示される。

【 0 0 2 7 】そこで、請求項 4 記載の発明に係るファクシミリ装置によれば、任意の名称やメッセージなどを登録する際に、文字入力を行うそれぞれの文字入力キー 19 に隣接して、入力されるキャラクタを表示する表示部 20 が設けられている。このため、登録する言語を切り替えても、その言語に応じたキャラクタが文字入力キー 19 に対応して表示部 20 に表示されるので、これを見ながら確実に文字入力することができ、操作性を向上させることができる。

【 0 0 2 8 】次に、図 5 は請求項 5 記載の発明に係るオペレーションポート上の操作説明記載位置に設けられたメッセージ表示状態を示す図である。図において、21 はオペレーションポート 4 のボード上に記載された操作説明の記載に代わる表示部であって、上記表示部 20 と同様に液晶表示装置（LCD）やマトリックス状に配置された発光素子等が用いられ、キャラクタを表示可能に構成している。

【 0 0 2 9 】図 5 に示されるように、表示部 21 には英語を選択した場合の“START”が表示されているが、日本語を選択した場合は、この表示部 21 に“開始”などの文字が表示される。このように、オペレーシ

ョンポート 4 上の操作説明は、選択された言語に応じて表示部 2 1 にガイダンス表示がなされるので、オペレータは母国語での操作説明を見ながら操作することが可能となり、操作性が向上すると共に、仕向地別にオペレーションポートのデザインを変える必要がなくなるため、コストを下げることができる。

【0030】次に、図 6 はオペレーションポートの操作表示部上で言語を選択する際の操作例を示す図である。図において、22 および 23 はオペレーションポート 4 におけるディスプレイで、言語選択モード時に表示される選択メニューである。図 6 に示されるように、複数の選択言語が表示されており、オペレータは上下左右の矢印方向のカーソルキー等を使って所望の言語上にカーソルを移動させた後、リターンキーを押下して言語を選択する。図 6 では、カーソルが“日本語”上にあるが、右方向に移動させれば“英語”が選択され、下方向にスクロールさせることにより、ディスプレイ 23 のようなメニューを出して、選択を続けることができる。

【0031】次に、図 7 は請求項 6 記載の発明に係る一実施例の動作を説明するフローチャートである。この請求項 6 記載の発明に係る実施例では、利用者の母国語を予め利用者に対応させて図 1 の RAM 3 などに登録する。そして、図 7 に示されるように、ステップ 100 において、例えば ID コード入力などによって利用者を判別する場合は、入力された ID コードが予め登録されている利用者と一致する場合は判別することができる。次に、ステップ 101 では、その利用者に対応した登録済の言語コードを検索してセットすることにより、自動的に言語が選択され、ステップ 102 で言語表示を切り替えることができる。

【0032】また、ステップ 100 で利用者の判別ができなかったり、言語コードが予め登録されていない場合は、そのまま終了する。このように、請求項 6 記載の発明に係る実施例の場合は、利用者に応じて使用言語の設定が自動的に行われるため、オペレータの負担が軽減され、操作性が向上する。

【0033】次に、図 8 は請求項 7 記載の発明に係る一実施例の動作を説明するフローチャートである。この請求項 7 記載の発明に係る実施例では、各言語毎の言語コードを予めバーコード化しておき、バーコード読取装置により所定のバーコードを瞬時に読み取ることで、所望の言語を選択できるようにしたものである。そこで、図 8 に示されるように、ステップ 200 において、バーコードの読み取りがあったか否かが判断され、あった場合はステップ 201 で読み取られたバーコードに応じた言語コードに変更し、ステップ 202 で言語表示を切り替える。ステップ 200 でバーコードが読み取れない場合は、そのまま終了する。

【0034】このように、請求項 7 記載の発明に係る実施例の場合は、選択する言語が多数あって、切り替え回

数が多い場合でも、言語選択操作を容易に行うことができる。

【0035】

【発明の効果】以上説明したように、請求項 1 記載の発明に係るファクシミリ装置によれば、所定のメッセージを表示または記録出力する際に、メッセージのキャラクタと表示位置とを指定し、その指定されたキャラクタと表示位置とに基づいて選択された言語におけるメッセージのキャラクタ情報と表示位置情報のアドレスを指定して、そのアドレスによってメッセージのキャラクタ情報と表示位置情報とを出力するようにしたので、所定のメッセージを選択した言語のキャラクタに応じて適切な位置に表示または記録出力することが可能となり、ファクシミリ装置の設置地域やオペレータの国籍に係わらず、母国語表示により確実に操作することができる。

【0036】請求項 2 記載の発明に係るファクシミリ装置によれば、任意の文字を入力して固有のメッセージを登録する際に、各国言語の文字フォントに対応した文字入力部を使ってキャラクタを指定し、そのキャラクタに基づいて選択された言語におけるキャラクタ情報のアドレスを指定して、その指定されたキャラクタアドレスによりキャラクタ情報を出力するので、選択した言語のキャラクタを使い、任意の文字を入力して、固有のメッセージを登録することができる。

【0037】請求項 3 記載の発明に係るファクシミリ装置によれば、表示用メッセージと登録用メッセージとを異なる言語に切り替えることができるので、誘導操作上のガイダンス表示を母国語で表示しながら、登録する文字は別の言語を使って登録することも可能となり、言語選択の自由度が向上する。請求項 4 記載の発明に係るファクシミリ装置によれば、任意の名称やメッセージなどを登録する際に、文字入力を行うキー入力部の各キーに対応して、選択された言語に応じた文字フォント例を表示する表示手段を設けたので、選択された言語に応じた文字フォント例を見ながら確実に文字入力を行うことができ、操作性を向上させることができる。

【0038】請求項 5 記載の発明に係るファクシミリ装置によれば、オペレーションポート上の操作説明記載位置に操作説明用の表示手段が設けられ、選択された言語に応じたガイダンス表示がなされるようにしたので、母国語で表示された操作説明を見ながら操作することが可能となるため、操作性が向上すると共に、仕向地別にオペレーションポートのデザインを変える必要がなくなる。

【0039】請求項 6 記載の発明に係るファクシミリ装置によれば、利用者の母国語を利用者に対応させて登録し、装置の使用開始時に利用者を判別するようにしたので、利用者に応じて使用言語の設定が自動的に行われ、オペレータの負担が軽減されると共に、操作性が向上する。請求項 7 記載の発明に係るファクシミリ装置によれ

ば、バーコードの読み取りによって任意の言語を選択できるようにしたので、選択する言語が多数あっても、切り替え回数が多くなくても、言語選択操作が容易に行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の一実施例に係るファクシミリ装置の構成を示すブロック図である。

【図 2】請求項 1 記載の発明に係るメッセージ表示動作の一実施例を説明する図である。

【図 3】請求項 2 記載の発明に係るメッセージ表示動作の一実施例を説明する図である。

【図 4】請求項 4 記載の発明に係る文字入力部のキャラクタ表示状態を示す図である。

【図 5】請求項 5 記載の発明に係るオペレーションポート上の操作説明記載位置に設けられたメッセージ表示状態を示す図である。

【図 6】オペレーションポートの操作表示部上で言語を選択する際の操作例を示す図である。

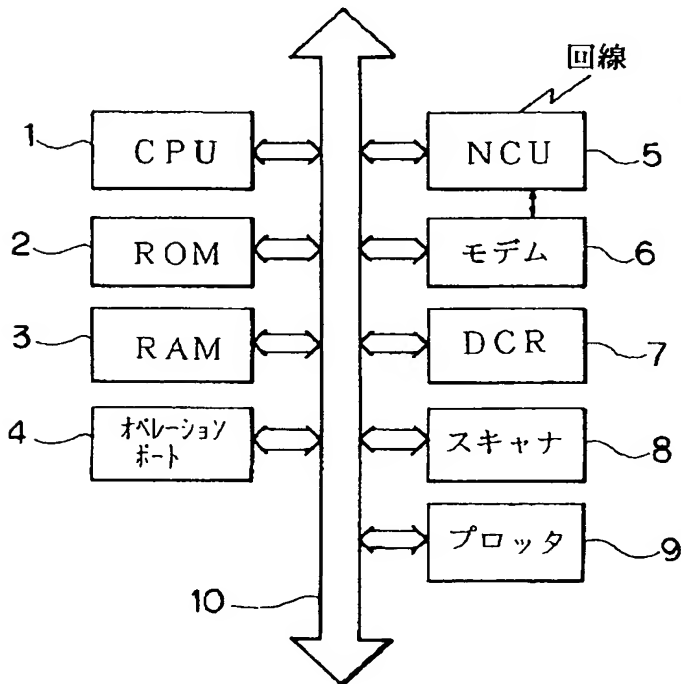
【図 7】請求項 6 記載の発明に係る一実施例の動作を説明するフローチャートである。

【図 8】請求項 7 記載の発明に係る一実施例の動作を説明するフローチャートである。

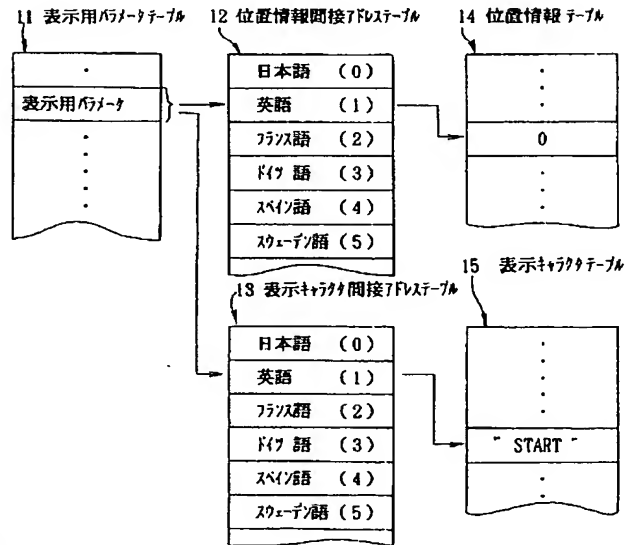
【符号の説明】

- 1 CPU
- 2 ROM
- 3 RAM
- 4 オペレーションポート
- 5 NCU
- 6 モデム
- 7 DCR
- 8 スキャナ
- 9 プロッタ
- 10 システムバス
- 11 表示用パラメータテーブル
- 12 位置情報間接アドレステーブル
- 13 表示キャラクタ間接アドレステーブル
- 14 位置情報テーブル
- 15 表示キャラクタテーブル
- 16 入力キーコードテーブル
- 17 キャラクタ間接アドレステーブル
- 18 キャラクタテーブル
- 19 文字入力キー
- 20、21 表示部
- 22、23 ディスプレイ

【図 1】

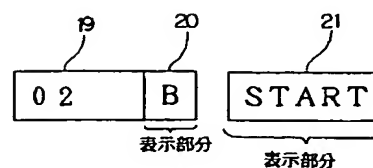


【図 2】

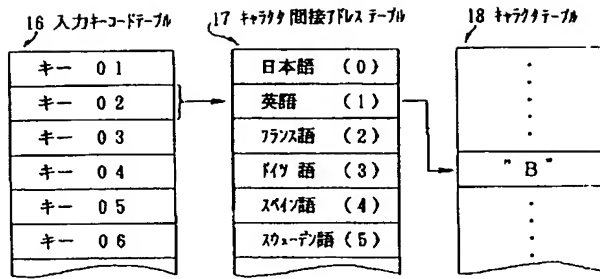


【図 4】

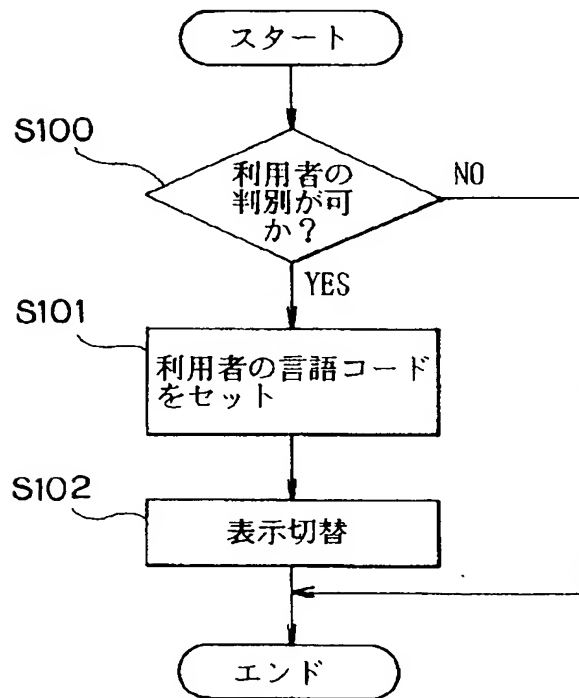
【図 5】



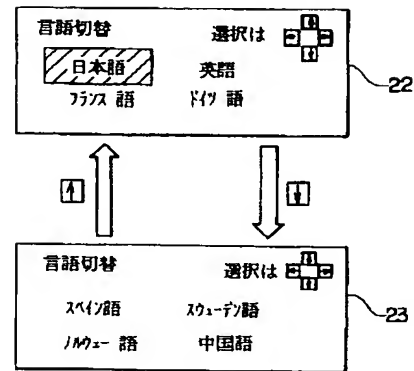
【図 3】



【図 7】



【図 6】



【図 8】

